



2026年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月14日

上場会社名 株式会社コナラ 上場取引所 東
コード番号 4176 URL <https://coconala.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鈴木 歩
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 国原 啓司 TEL 03(6712)7771
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年8月期第1四半期の連結業績（2025年9月1日～2025年11月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年8月期第1四半期	2,467	3.9	79	△26.5	81	1.9	70	△32.9
2025年8月期第1四半期	2,373	69.7	108	11.4	79	△20.7	105	24.9

（注）包括利益 2026年8月期第1四半期 69百万円（2.1％） 2025年8月期第1四半期 68百万円（△9.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第1四半期	3.13	3.04
2025年8月期第1四半期	4.40	4.31

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年8月期第1四半期	6,354	2,527	32.8
2025年8月期	6,325	2,417	31.8

（参考）自己資本 2026年8月期第1四半期 2,082百万円 2025年8月期 2,011百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年8月期	—				
2026年8月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	11,000	16.9	450	75.7	450	98.0	360	17.3	15.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年8月期1Q	24,053,300株	2025年8月期	24,047,300株
② 期末自己株式数	2026年8月期1Q	1,468,853株	2025年8月期	1,468,853株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年8月期1Q	22,578,842株	2025年8月期1Q	23,884,521株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当社におきましては、「一人ひとりが『自分のストーリー』を生きていく世の中をつくる」をビジョンに掲げ、EC型のサービスマーケットプレイスである「コナラスキルマーケット」等のサービスを展開しております。当社はオフラインで日常的に行われているあらゆる取引をオンラインでより便利に置き換えていくことで、唯一無二のサービスECプラットフォームとなることを目指しております。

当社がターゲットとする個人・企業間サービスにおいては、潜在市場規模は約37兆円と非常に大きい一方（日本総合研究所による推定値）、オンラインで取引される比率は米国と比較して非常に小さいとされています。オンラインでのサービス取引は、人生100年時代の到来や働き方改革でライフスタイルが従来とは大きく変化する中、社会的にも重要性の高い市場と考えております。

当第1四半期連結累計期間につきましては、「コナラアシスト」での新サービス開始に加え、「コナラスキルマーケット」では出品サービス数が100万件を突破するなど、コナラ経済圏のさらなる拡大が進みました。また、顧客向け・社内向け両方でAI活用を推進し、より効率的・効果的にサービスを提供できる体制の構築に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の流通総額は4,312,670千円（前年同四半期比1.0%増）、売上高は2,467,555千円（前年同四半期比3.9%増）、営業利益は79,495千円（前年同四半期比26.5%減）、経常利益は81,438千円（前年同四半期比1.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は70,577千円（前年同四半期比32.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① マーケットプレイス

「マーケットプレイス」においては、「コナラスキルマーケット」、「コナラ募集」、及び「コナラ法律相談」が着実に成長しました。2025年4月より開始した「コナラコンテンツマーケット」では、既存の記事や画像・イラストなどに追加して、新たに動画と音声のコンテンツの出品、購入が可能となりました。

この結果、売上高は1,492,706千円（前年同四半期比8.7%増）、セグメント利益は150,532千円（前年同四半期比7.2%減）となりました。

② エージェント

「エージェント」においては、「コナラアシスト」が急成長している他、株式会社コナラテックの業績についても改善が進みました。また、「コナラアシスト」では、新たなサービスとして営業代行及び補助金申請サポートの提供を開始しました。

この結果、売上高は974,848千円（前年同四半期比2.6%減）、セグメント損失は71,037千円（前年同四半期は43,439千円のセグメント損失）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末より29,609千円増加し、6,354,843千円となりました。これは主に、前払費用が66,902千円増加した一方、その他流動資産が48,879千円減少したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末より80,947千円減少し、3,827,025千円となりました。これは主に、長期借入金が52,497千円、預り金が32,930千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末より110,556千円増加し、2,527,818千円となりました。これは主に、利益剰余金が70,577千円、新株予約権が40,288千円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年10月14日の「2025年8月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,936,000	2,941,266
売掛金	874,589	902,539
前払費用	187,444	254,346
未収還付法人税等	2	2
その他	250,105	201,225
流動資産合計	4,248,143	4,299,381
固定資産		
有形固定資産		
建物	261,483	261,483
工具、器具及び備品	106,358	100,807
建設仮勘定	—	24,750
減価償却累計額	△188,945	△200,004
有形固定資産合計	178,896	187,036
無形固定資産		
ソフトウェア	15,331	19,440
のれん	919,735	897,750
顧客関連資産	317,335	302,092
無形固定資産合計	1,252,402	1,219,284
投資その他の資産		
長期前払費用	5,156	3,865
差入保証金	500,227	495,245
繰延税金資産	134,530	144,848
その他	3,778	3,778
投資その他の資産合計	643,693	647,737
固定資産合計	2,074,992	2,054,058
繰延資産		
株式交付費	587	—
社債発行費	1,511	1,403
繰延資産合計	2,098	1,403
資産合計	6,325,234	6,354,843

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	270,457	273,234
未払金	446,226	436,520
未払費用	75,532	72,821
未払法人税等	57,098	34,401
前受金	722,364	712,621
預り金	882,360	849,430
短期借入金	—	40,000
1年内返済予定の長期借入金	209,988	209,988
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
賞与引当金	2,224	9,441
ポイント引当金	2,320	1,572
クーポン引当金	8,742	9,254
その他	80,918	94,672
流動負債合計	2,778,232	2,763,958
固定負債		
社債	60,000	50,000
長期借入金	934,201	881,704
繰延税金負債	98,543	94,345
資産除去債務	36,995	37,017
固定負債合計	1,129,739	1,063,067
負債合計	3,907,972	3,827,025
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,255,356	1,255,563
資本剰余金	1,019,123	1,019,330
利益剰余金	255,323	325,900
自己株式	△518,109	△518,109
株主資本合計	2,011,693	2,082,684
新株予約権	401,116	441,404
非支配株主持分	4,452	3,728
純資産合計	2,417,262	2,527,818
負債純資産合計	6,325,234	6,354,843

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年9月1日 至 2024年11月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年9月1日 至 2025年11月30日）
売上高	2,373,871	2,467,555
売上原価	860,421	881,012
売上総利益	1,513,449	1,586,543
販売費及び一般管理費	1,405,252	1,507,047
営業利益	108,197	79,495
営業外収益		
受取利息	108	—
受取還付金	642	721
受取損害賠償金	—	2,180
敷金償却戻入益	1,040	—
経営指導料	4,017	—
債務勘定整理益	—	4,253
その他	465	145
営業外収益合計	6,274	7,300
営業外費用		
支払利息	3,466	3,882
投資有価証券評価損	30,000	—
持分法による投資損失	119	—
その他	988	1,474
営業外費用合計	34,574	5,356
経常利益	79,897	81,438
税金等調整前四半期純利益	79,897	81,438
法人税等、住民税及び事業税	35,162	26,101
法人税等調整額	△20,948	△14,515
法人税等合計	14,214	11,585
四半期純利益	65,682	69,853
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△39,435	△723
親会社株主に帰属する四半期純利益	105,118	70,577

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年9月1日 至 2024年11月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年9月1日 至 2025年11月30日）
四半期純利益	65,682	69,853
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,737	—
その他の包括利益合計	2,737	—
四半期包括利益	68,419	69,853
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	105,135	70,577
非支配株主に係る四半期包括利益	△36,715	△723

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自 2024年9月1日 至 2024年11月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計 (注2)
	マーケット プレイス	エージェント	計		
売上高					
一時点で移転される財	1,197,506	—	1,197,506	—	1,197,506
一定の期間にわたり移転 される財	175,495	1,000,869	1,176,364	—	1,176,364
顧客との契約から生じる 収益	1,373,001	1,000,869	2,373,871	—	2,373,871
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への営業収益	1,373,001	1,000,869	2,373,871	—	2,373,871
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,373,001	1,000,869	2,373,871	—	2,373,871
セグメント利益又は損失 (△)	162,155	△43,439	118,715	△10,518	108,197

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年9月1日 至 2025年11月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計 (注)
	マーケット プレイス	エージェント	計	
売上高				
一時点で移転される財	1,292,038	—	1,292,038	1,292,038
一定の期間にわたり移転 される財	200,668	974,848	1,175,516	1,175,516
顧客との契約から生じる 収益	1,492,706	974,848	2,467,555	2,467,555
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への営業収益	1,492,706	974,848	2,467,555	2,467,555
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	—	—	—	—
計	1,492,706	974,848	2,467,555	2,467,555
セグメント利益又は損失 (△)	150,532	△71,037	79,495	79,495

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

前連結会計年度において、当社の連結子会社であった株式会社クレストスキルパートナーズ（旧株式会社コナラスキルパートナーズ）の全保有株式を譲渡したため、株式会社クレストスキルパートナーズ（旧株式会社コナラスキルパートナーズ）及びその子会社であるCSP1号投資事業有限責任組合は、当社の連結の範囲から除外しております。これにより、当第1四半期連結累計期間から「その他」の区分を廃止しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれん、顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれん及び顧客関連資産の償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年9月1日 至 2024年11月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年9月1日 至 2025年11月30日）
減価償却費	12,787千円	19,630千円
のれん償却額	21,984千円	21,984千円
顧客関連資産償却費	15,242千円	15,242千円

（重要な後発事象）

（自己株式の取得）

当社は、2025年12月5日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項を次のとおり決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

現在の当社株価水準が当社の将来業績見通しおよび潜在的な企業価値に対して割安な水準にあると認識しております。つきましては、株主価値向上に向けた包括的かつ継続的な株主還元策の一環として自己株式を取得することを決定しました。

2. 自己株式の取得に関する取締役会の決議内容

- | | |
|---------------|-----------------------|
| （1）取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| （2）取得する株式の総数 | 300,000株（上限） |
| （3）株式の取得価額の総額 | 100,000,000円（上限） |
| （4）取得期間 | 2025年12月8日～2026年2月28日 |
| （5）取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

3. 取得の結果

2025年11月30日以降に取得した自己株式の内容

- | | |
|---------------|-----------------------|
| （1）取得した株式の種類 | 当社普通株式 |
| （2）取得した株式の総数 | 290,800株 |
| （3）株式の取得価額の総額 | 99,981,500円 |
| （4）取得期間 | 2025年12月8日～2025年12月9日 |
| （5）取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

なお、当決議に基づく自己株式の取得は、2025年12月9日をもって終了いたしました。

（譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分）

当社は、2025年11月26日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に係る事項を次のとおり決議し、2025年12月18日に処分を実施いたしました。

1. 自己株式の処分を行う理由

当社は、2022年10月14日開催の取締役会において、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、当社の取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除きます。以下同じです。）を対象とする新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度（以下「本制度」といいます。）を導入することを決議いたしました。

今回、取締役1名（以下「対象取締役」といいます。）に対し、本制度の目的、対象取締役の職責の範囲その他諸般の事情を勘案し、金銭報酬債権を支給し、それを現物出資させて、譲渡制限付株式として、当社の普通株式を処分することを決定いたしました。

2. 自己株式の処分の概要

- | | |
|---------------|---------------|
| （1）処分日 | 2025年12月18日 |
| （2）処分する株式の種類 | 当社普通株式 |
| （3）処分する株式の総数 | 105,263株 |
| （4）株式の処分価額 | 1株につき342円 |
| （5）株式の処分価額の総額 | 35,999,946円 |
| （6）処分先 | 代表取締役社長CEO 1名 |